

新体制スタート

11月1日 東京第一ホテル鶴岡にて、鶴岡商工会議所臨時議員総会が開かれ、任期満了に伴う会頭・副会頭・専務理事・監事・常議員の選任を行いました。これにより、議員選挙選任日程が全て終了し、新体制がスタートしました。

会頭

株式会社荘内銀行
名誉顧問

上野 雅史



この度、十一月の臨時議員総会におきまして、議員各位のご賛意をいただき、鶴岡商工会議所第十八代会頭に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

就任要請を受け熟慮を重ねましたが、今般のコロナ禍や円安、原材料高騰の影響を受け、地域経済が大変厳しい状況に陥っている中で、一刻も早い回復とポストコロナへの活性化に向けて、鶴岡商工会議所がその役割を一層果たしていくため、副会頭、常議員、議員の皆様のご支援を得ながら、会頭の重責を担う

決意を固めました。

これまで鶴岡商工会議所では、加藤捷男前会頭のリーダーシップの基に、コロナ禍で苦境にある会員事業者への経営支援に注力するとともに、中期行動計画及び経営発達支援計画に基づき、会員事業所の事業継続、新たな事業展開や新規創業に資する支援事業を精力的に推進してきました。

改めて、加藤捷男前会頭のこれまでのご功績・ご尽力に深く敬意と感謝の意を表するとともに、その活動をしつかり引き継いでまいります。

今後の地域経済の再生に向けては、ポストコロナの経営環境を前提とした、戦略的な地域経済振興の新しいビジョンが求められています。そのため、商工会議所としても経営の現場の立ち位置から

議論を重ね、知恵を出し合って、地域経済の活性化のための具体的提案と行動を続ける必要があると考えております。

幸い鶴岡市は、先端生命科学研究、食文化創造都市、「出羽三山」を始めとする日本遺産、城下町の伝統・文化など、魅力と可能性にあふれております。これを基に企業誘致、若者の雇用の場の拡大、観光、まちづくりに向けた新たな戦略的取組みに、挑んでいかねばならないと存じます。

今後とも、酒井家入部四百年の輝かしい歩みを若い世代に引継ぎながら、新たな発想や技術で鶴岡の未来を切り拓けるよう、ともに力を尽くしてまいります。会員の皆様のご理解・ご支援を心よりお願い申し上げます。

副会頭



株式会社 庄交コーポレーション
代表取締役社長 國井 英夫



株式会社 佐藤工務
代表取締役 佐藤 友和



オリエンタルモーター株式会社 鶴岡中央事業所
鶴岡カンパニー執行役員社長 池田 桂太



鶴岡信用金庫
理事長 佐藤 祐司

専務理事



鶴岡商工会議所
高橋 健彦

常議員

有限会社木村屋	代表取締役社長	吉野 隆一
株式会社長南牛肉店	代表取締役社長	長南 邦彦
山形サンダー株式会社	代表取締役	長谷川喜美子
株式会社トガシス	代表取締役社長	富樫 幸衛
阿部多株式会社	代表取締役	阿部 廣弥
太田産商株式会社	代表取締役	太田 正弘
荘内三菱電機商品販売株式会社	代表取締役社長	今野 清博
庄内環境衛生事業株式会社	取締役会長	難波 真一
株式会社尾形サービス商会	代表取締役	尾形 昌彦
株式会社ひまわり	取締役会長	伊藤みよ子
株式会社鶴岡電子計算センター	代表取締役	鈴木 博安
庄内交通株式会社	代表取締役社長	村 紀明
株式会社荘内日報社	代表取締役社長	橋本 政之
株式会社亀や	代表取締役社長	阿部 公德
株式会社清川屋	代表取締役社長	伊藤 秀樹
有限会社畑田鐵工所	代表取締役	畑田 一志
株式会社ナカムラ	代表取締役会長	中村 修一
鶴岡建設株式会社	代表取締役	五十嵐久廣

山形空調株式会社

株式会社佐藤組

鈴木不動産株式会社

株式会社マルゴ

ブレンスタッフ株式会社

東北冷蔵製氷株式会社

水澤化学工業株式会社水沢工場

東北電力ネットワーク株式会社鶴岡電力センター

松文産業株式会社鶴岡工場

株式会社ベスト

株式会社東北ハム

株式会社山形銀行鶴岡支店

監事

株式会社きらやか銀行鶴岡中央支店

庄内ミート株式会社

代表取締役 齋藤 吉男

代表取締役 佐藤 友行

代表取締役 鈴木 久夫

代表取締役 佐藤 正晴

代表取締役 仲川 昌夫

代表取締役 三村 一郎

執行役員工場長 岩崎 信幸

代表取締役専務鶴岡工場長 菅野 秀綱

代表取締役 菅原 真一

代表取締役 斎藤 秀紀

代表取締役 帯谷 伸一

支店長 三浦 茂行

支店長 菅井 崇広

代表取締役専務 五十嵐良喜

顧問

衆議院議員

前会頭

加藤 鮎子

加藤 捷男

今年の10月で任期を迎えた鶴岡商工会議所の議員について、「議員の選挙および選任に関する規約」に基づき、会頭が常議員会の意見を聞き選任する3号議員14名、9部会から選任される2号議員33名、会員から選挙される1号議員48名が、決定しました。あわせて各部会の正副部長が選任されましたのでご紹介します。

任期満了による3号議員・2号議員・1号議員 正副部長を選任

総合的な代表

3号議員

小売	有限会社木村屋	代表取締役社長	吉野 隆一
小売	株式会社長南牛肉店	代表取締役社長	長南 邦彦
卸売	阿部多株式会社	代表取締役	阿部 廣弥
サービス	庄内環境衛生事業株式会社	取締役会長	難波 真一
運輸	庄内交通株式会社	代表取締役社長	村 紀明
観光	株式会社庄内日報社	代表取締役社長	橋本 政之
建設	有限会社畑田鐵工所	代表取締役	畑田 一志
建設	株式会社ナカムラ	代表取締役会長	中村 修一
建設	鶴岡建設株式会社	代表取締役	五十嵐久廣
建設	山形空調株式会社	代表取締役	齋藤 吉男
工業	東北冷蔵製氷株式会社	代表取締役社長	三村 一郎
工業	東北電力ネットワーク株式会社鶴岡電力センター	所長	菅野 秀綱
工業	水澤化学工業株式会社水沢工場	執行役員工場長	岩崎 信幸
金融	株式会社山形銀行鶴岡支店	支店長	三浦 茂行

業種別会員の代表

2号議員

小売	山形サンダー株式会社	代表取締役	長谷川喜美子
小売	株式会社トガシス	代表取締役社長	富樫 幸衛
卸売	太田産商株式会社	代表取締役	太田 正弘
卸売	庄内三菱電機商品販売株式会社	代表取締役社長	今野 清博
サービス	株式会社尾形サービス商会	代表取締役	尾形 昌彦
サービス	株式会社ひまわり	取締役会長	伊藤みよ子
サービス	株式会社鶴岡電子計算センター	代表取締役	鈴木 博安

会員全体の代表

1号議員

小売	有限会社尾川園	代表取締役	尾川 勝則
小売	公益財団法人庄内地域産業振興センター	常務理事	今野 昭博
卸売	有限会社大滝商店	代表取締役	大瀧 悟
卸売	鶴岡シルク株式会社	代表取締役	大和 匡輔
卸売	株式会社最上部品	代表取締役社長	恩田 健次
卸売	ウイズ環境株式会社	代表取締役	齋藤 伸
卸売	金屋株式会社	代表取締役	齋藤 伸
サービス	紺野修税理士事務所	所長	紺野 修
サービス	株式会社鶴岡自動車学園	取締役会長	齋藤 征士
サービス	株式会社セロン東北鶴岡支社	執行役員鶴岡支社長	菅原 政久
サービス	東日本電信電話株式会社庄内営業支店	支店長	平川 博久
サービス	公認会計士佐藤正二事務所	所長	佐藤 正一
サービス	きくち看板	代表	菊地 陸
運輸	株式会社斎喜自動車工業所	代表取締役	齋藤 喜一
観光	庄内ゴルフ株式会社	代表取締役	泉谷 伸
観光	株式会社宮島屋旅館	代表取締役	渡會 智
観光	株式会社新茶屋	代表取締役	渡部 政一
観光	庄内ざつこ	女将	齋藤 浩子
鉄工	株式会社庄内シャイリング	代表取締役社長	池田 雅俊
建設	東北環境開発株式会社	取締役総務部長	大瀧 光典
建設	株式会社菅原工務店	取締役会長	菅原 正信
建設	有限会社青木建材	代表取締役社長	青木 政樹
建設	株式会社山口工務店	代表取締役	山口 庸男

観光	株式会社清川屋	代表取締役	伊藤 秀樹
観光	株式会社亀や	代表取締役社長	阿部 公徳
建設	鈴木不動産株式会社	代表取締役	鈴木 久夫
建設	株式会社マルゴ	代表取締役	佐藤 正晴
建設	ブレンスタッフ株式会社	代表取締役	仲川 昌夫
建設	株式会社佐藤組	代表取締役	佐藤 友行
工業	松文産業株式会社鶴岡工場	代表取締役専務鶴岡工場長	菅原 真一
工業	株式会社ベスト	会長	齋藤 秀紀
工業	株式会社東北ハム	代表取締役	齋藤 秀紀
小売	鶴岡駅前商店街振興組合	理事長	山之内 滋
小売	鶴岡南銀座商店街振興組合	代表理事	村上 有仁
小売	鶴岡山王商店街振興組合	理事長	阿部 等
サービス	株式会社タマツ	代表取締役	玉津 弘之
サービス	株式会社庄内メンテナンス	代表取締役社長	五十嵐 隆
サービス	株式会社ソネット	代表取締役	尾形 泰弘
運輸	株式会社鶴岡ダイハツ	代表取締役社長	長谷川三男
運輸	大和交通株式会社	代表取締役社長	伊藤 淳
観光	宗教法人荘内神社	宮司	石原 純一
観光	株式会社エル・サン	代表取締役	早坂 和男
観光	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー	常務理事	永壽 祥司
鉄工	鶴岡発條株式会社	代表取締役	氏家彦一郎
建設	株式会社ユアテック 鶴岡営業所	所長	佐々木勝也
建設	小野寺建設株式会社	代表取締役	小野寺佳克
工業	鶴岡ガス株式会社	代表取締役社長	笹原 泰
工業	株式会社高砂製作所鶴岡事業所	取締役鶴岡事業所長	平方 充彦
金融	アクサ生命保険株式会社 山形支社鶴岡営業所	所長	須貝 賢次

建設	株式会社山本組	代表取締役	山本 斉
建設	株式会社渡会電気土木	代表取締役	後平 順二
建設	笠原建設工業株式会社	代表取締役	笠原 俊一
建設	菅原建設株式会社	代表取締役社長	菅原 徹
建設	株式会社浅賀建設	代表取締役	浅賀 隆
建設	株式会社土田造園	代表取締役	土田 一彦
建設	荘和設備工業株式会社	代表取締役	佐藤 正晴
建設	山形総販株式会社	代表取締役	佐藤 聡
建設	株式会社イタガキ	代表取締役	板垣 昌之
建設	阿部コンクリート株式会社	代表取締役	阿部 哲久
建設	朝比奈塗装店	代表	野口 義明
建設	朝比奈塗装店	代表	朝比奈 誠
工業	松ヶ岡ガラス工業株式会社	代表取締役	五十嵐幹治
工業	鶴岡印刷株式会社	代表取締役	佐藤 信之
工業	OKIサーキットテクノロジー株式会社	総務部長	洲崎 潤二
工業	株式会社大一電機	代表取締役	大瀧 昭一
工業	インフィニティラボ株式会社	代表取締役	石川 貴正
工業	丸善食品工業株式会社鶴岡工場	代表取締役社長	竹本 博則
工業	株式会社JVCケンウッド山形	取締役社長	佐藤 秀行
工業	アサヒ電器工業株式会社	代表取締役社長	難波 清一
工業	株式会社フエイバーエンジニアリング	代表取締役	富樫 勝好
工業	富士印刷株式会社	代表取締役	嶺岸 禮三
工業	ソニセミコンダクタマニファクチャリング株式会社	山形TEC長	五十嵐 浩
工業	山形テクノロジセンター	取締役常務執行役員	佐藤 学
金融	リリーほくと商事株式会社	取締役鶴岡支店長	金内 浩樹
金融	荘内証券株式会社鶴岡支店	取締役鶴岡支店長	金内 浩樹

臨時議員総会報告

日付/11月1日
場所/東京第一ホテル鶴岡

- 議題
- 議案第1号 任期満了に伴う会頭の選任について
 - 議案第2号 任期満了に伴う副会頭の選任について
 - 議案第3号 任期満了に伴う常議員の選任について
 - 議案第4号 任期満了に伴う監事の選任について
 - 議案第5号 任期満了に伴う専務理事の選任について
 - 議案第6号 中期行動計画の推進に係る委員会の設置について
 - 議案第7号 本所定款の一部改正について
- その他 議席番号決定について

退任表彰

役員・議員14年間	役員・議員21年間	役員・議員21年間	役員・議員28年間	役員・議員28年間	役員・議員15年間	役員・議員16年間
常議員	議員	議員	議員	議員	監事	会頭
富樫松夫	恩田次郎	紺野英徳	大川好雄	松田修一	故大瀧俊一	加藤捷男
(株)鶴岡電子計算センター代表取締役会長 (敬称略)	ウイズ環境(株)取締役会長	紺野修税理士事務所相談役	(有)荘内屋代表取締役	(株)エルム代表取締役社長	庄内ミート(株)代表取締役社長	鶴岡信用金庫会長

常議員会報告

7月

- 報告事項
- (1) 6月～7月各種会議報告
 - (2) 議員の職務を行う者の変更について
 - (3) 議員の選挙及び選任の日程について
 - (4) 中期行動計画推進に係る委員会の開催報告
 - (5) 女性会活動報告
 - (6) 鶴岡市との意見交換会開催報告
 - (7) 管内の景況調査(4月～6月期)集計結果について
 - (8) 経営発達支援計画事業実施報告及びその評価について
 - (9) 鶴岡市プレミアム付商品券発行事業について
 - (10) 日本商工会議所並びに東北六県商工会議所連合会役員・議員表彰について
- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 中期行動計画の推進に係る委員会の委員について
- その他
- (1) 庄内空港の機能拡充に関する研修会への参加について
 - (2) 日沿道建設促進フォーラムへの参加について
 - (3) 会員のつどいについて
- ゲストスピーチ
- テーマ:「特定地域づくり事業協同組合の概要について」
講師:山形県中小企業団体中央会 庄内支所長 工藤佳之氏

8月

- 報告事項
- (1) 7月～8月各種会議報告
 - (2) 庄内空港機能拡充に関する研修会開催報告
 - (3) 酒田・鶴岡商工会議所正副会頭懇談会開催報告
 - (4) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業所支援の実績について
 - (5) 第7回コロナアンケート結果について
- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 2号議員の部会別割当数について
- ゲストスピーチ
- テーマ:「山形大学との連携による鶴岡工業高校の人材育成の取り組み」
講師:山形大学 客員教授 阿部進氏

9月

- 報告事項
- (1) 8月～9月各種会議報告
 - (2) 議員の職務を行う者の変更について
 - (3) 第23回日本海沿岸東北自動車道建設促進フォーラム開催報告
 - (4) 各部会開催報告
- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 中期行動計画の推進に係る委員会の委員について
 - (3) 3号議員の選任について
 - (4) 1号議員の選任の期日、投票の場所・時間及び選挙する議員の数の決定について
- ゲストスピーチ
- テーマ:「庄内空港の若者回帰の動向と対策について
～令和4年度山形県調査研究委託 中間報告から～」
講師:東北公益文科大学 公益学部長・教授 三木潤一氏

10月

- 報告事項
- (1) 9月～10月の各種会議報告
 - (2) 1号議員の選挙結果及び議員の職務を行う者について
 - (3) 第31回鶴岡市建設優秀表彰審査会開催報告
 - (4) 青年部活動報告
 - (5) 第24回会員親睦ゴルフコンペ開催報告
 - (6) 管内の景況調査(7～9月期)集計結果について
 - (7) 採用関連実態調査について
- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 各部会の常議員の推薦数について
 - (3) 役員及び議員の表彰について
 - (4) 第61回鶴岡商工会議所会員企業従業者表彰及び第19回創業・創立記念会員事業所顕彰事業所について
 - (5) 令和5年度の鶴岡市等に対する要望事項について
 - (6) 臨時議員総会の開催について

鶴岡商工会議所各部会 新 正副部会長

正副部会長に選任された皆様、どうぞ宜しくお願い致します。



部会長 吉野隆一

小売は、コロナ禍で疲弊してしまいました。皆様と一緒に商業を再生したいと考えております。現状を認識して、前向きにいきましょう。力不足ですが、任期中宜しくお願い致します。

副部会長	長南 邦彦	(株)長南牛肉店
	山之内 滋	鶴岡駅前商店街(振)
	村上 有仁	鶴岡南銀座商店街(振)
	阿部 等	鶴岡山王商店街(振)



部会長 阿部廣弥

世界情勢の不安定さが流通業界にも大きく影響をもたらしています。加えてウィズコロナへの対応など、異業種間での情報交換・交流を通じて業界発展の一助になればと考えています。

副部会長	太田 正弘	太田産商(株)
	恩田 次郎	ウイズ環境(株)



部会長 難波真一

多様な業種で構成されているサービス部会の特性を活かし、多角的な視点から情報交換や交流の場も提供し、事業者の手助けとなるような会議所事業への働きかけに努めてまいります。

副部会長	尾形 昌彦	(株)尾形サービス商会
	伊藤 みよ子	(株)ひまわり
	鈴木 博安	(株)鶴岡電子計算センター



部会長 村紀明

新型コロナウイルスの感染が続く中、今後も運輸関連事業は厳しい会社運営を強いられるものと考えられます。部会活動についても影響は有るものと思われませんが、引き続き魅力ある部会を目指して参ります。

副部会長	斎藤 喜一	(株)斎喜自動車工業所
	前田 誠	全日本空輸(株)庄内支店
	長谷川 三男	(株)鶴岡ダイハツ



部会長 橋本政之

観光関連データの活用や様々な情報交換の機会など、コロナ禍で痛めつけられた会員事業所にとって、コロナ後を見据えた事業活動の糧となるような部会活動に努めます。

副部会長	阿部 公徳	(株)亀や
	伊藤 秀樹	(株)清川屋
	石原 純一	(宗)荘内神社



部会長 畑田一志

激変する社会情勢において、鶴岡の鉄工業の発展を期すべく、部会活動の更なる活性化を図り、研修会・勉強会の開催や、ものづくりの魅力を積極的に発信してまいります。

副部会長	氏家 彦一郎	鶴岡発條(株)
	池田 雅俊	(株)庄内シャーリング



部会長 中村修一

地域経済活動の中核を担う建設業界全体の課題改善の一助として、魅力ある業界づくりを推進し、さらなる地域建設業界の振興発展に寄与する役割を目指します。

副部会長	五十嵐 久廣	鶴岡建設(株)
	佐藤 友行	(株)佐藤組
	仲川 昌夫	プレンススタッフ(株)
	鈴木 久夫	鈴木不動産(株)



部会長 三村一郎

学術機関・研究機関と連携を深め、生産性向上のための研修会の開催や、次世代につながる新技術導入に向けた取組等、ものづくり企業が持続的に発展できるよう努めて参ります。

副部会長	菅原 真一	松文産業(株)鶴岡工場
	阿部 信弘	(株)高砂製作所鶴岡事業所
	岩崎 信幸	水澤化学工業(株)水沢工場
	菅野 秀綱	東北電力ネットワーク(株)鶴岡電力センター



部会長 三浦茂行

各金融機関自らが産業の主体となった新たなビジネスの創造、ならびに産学官金の連携を通じ、地域経済の成長と活性化に寄与する活動を展開してまいります。

副部会長	菅井 崇広	(株)きらやか銀行鶴岡中央支店
------	-------	-----------------



第31回 鶴岡市 建設優秀賞

8部門、18名、1社の受賞が決定しました。
受賞された皆様、おめでとうございます！
表彰式：10/31（月） 場所：東京第一ホテル鶴岡

一般土木工部門



株式会社マルゴ
現場技術員
本間 将さん
皇天神社線向沢橋上部工工事



ナンバ建設株式会社
専務取締役
難波 裕朋さん
令和2年災林道花戸線
災害復旧工事



株式会社菅原工務店
土木課長
佐藤 潤一さん
市道大泉橋一日市町線
構造物撤去工事(繰越明許)



菅原建設株式会社
土木主任
工藤 純さん
市道沢山木揚場線
岩川橋下部工(橋脚)工事(繰越明許)



菅原建設株式会社
土木部長
黒田 聡さん
善喜寺貝喰の池改修工事

建築工部門



株式会社マルゴ
建築部 建築課長
斎藤 嘉仁さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事



十和建设株式会社
建築部 次長
白井 桂三さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事



株式会社三浦土建
工事部 課長
佐藤 直さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事



株式会社佐藤組
建築部
庄司 悠也さん
のぞみcafé nanairo新築工事



菅原建設株式会社
建築部長
佐藤 涉さん
あつみ温泉たちばなや改修工事

設計・監理及び委託業務部門



株式会社菅原設計
次長
板井 俊二さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事監理業務委託



有限会社吉田建築設計事務所
所員
五十嵐 圭さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事監理業務委託



株式会社新穂建築設計事務所
代表取締役
太田 泰司さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事監理業務委託

上下水道工部門



株式会社佐藤工務
土木部
池田 隆成さん
一般廃棄物最終処分場
排水管整備工事(改築第2工区)



松田工業株式会社
工務部主任
丸山 正雄さん
城南町地内径100耗配水管
更新工事

今回より「SDGs部門」が新設されました。

括弧内の番号は「17のゴール・目標」の番号となります。

- No.7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- No.11 住み続けられるまちづくりを
- No.14 海の豊かさを守ろう
- No.15 陸の豊かさを守ろう

設備工部門



桜井管工業株式会社
常務取締役
櫻井 勝広さん
鶴岡市屋内多目的運動施設整備
機械設備工事

電気工部門



アベ電工株式会社
工務部 課長
齋藤 主税さん
鶴岡市屋内多目的運動施設整備
電気設備工事

専門職部門



株式会社イタガキ
施工管理部 課長
上野 久雄さん
鶴岡市屋内多目的運動施設
整備工事

SDGs部門



阿部コンクリート株式会社
(担当：製造部長 斎藤 秀晃さん)
①ゴミ溶融スラグ、フライアッシュを活用したリサイクル製品の製造 (No.11、15)
②インフラ整備へマンホール製品およびその他の製品 提供 (No.11、14)
③太陽光発電の導入 (工場屋根 70kW) (No.7)
④工場および事務所内にLED照明の導入 (No.7)

令和4年度 鶴岡市への要望事項

10月21日の常議員会にて議決された計26項目からなる、令和5年度に向けた要望書を、同25日に鶴岡市へ提出しました。要望書提出後の意見交換においては、急激な円安、原油・資材高騰など先行き不透明な厳しい環境の中、市内の事業所の経営安定化に向けた取り組みや、新型コロナウイルスへの積極的な対応について、多くの意見が交わされました。主な新規要望事項等は以下の通り。



I. 急激な円安、原油・資材高騰、電力危機による影響への積極的対応について

- 1. 市内事業所の経営安定化に向けた対策の強化**
- 燃料、資材、電気料金等の物価高騰の影響を受けた事業者に対する国・県と連動した経営支援強化
 - 公共事業、委託、調達等に関して、急激な燃料、資材、電気料金等の現状に応じた適正価格での発注、速やかな「スライド制」の適用
 - 建設資材高騰の中で、市のリフォーム補助制度等の補助金予算枠の拡大
 - 円安・物価高騰及びコロナ禍の併存・長期化を見通した継続的中小事業者の支援や消費喚起施策の推進

II. 新型コロナウイルス感染症による影響への積極的対応について

- 1. 市内事業所の存続・雇用の維持に向けた対策の強化及び地域経済の早期回復に向けた事業の展開について**
- 地域経済社会を回すことに主眼を置いたウィズコロナ対策の新たな段階への移行促進と新たな経営継続支援の強化・継続
 - 雇用調整助成金の特例措置における期間延長、上限要件維持の国への要請
 - 事業者支援に主眼を置いた利用しやすいPayPayキャンペーン等消費喚起策・飲食店支援の推進
 - 廃業による地域経済の縮小回避のため、事業承継に要する経費への支援
- 2. コロナ後を見据えた販路開拓・地域内取引の活性化及び観光誘客に係る施策の拡充について**
- アフターコロナの地域経済再生に向けたビジョンと政策パッケージの策定（地方創生臨時推進交付金による国と連動した景気回復政策パッケージなど）
 - 地域企業の実状にあった業態転換、事業再構築のための補助金新設・拡充
 - コロナ後の需要拡大に向け深刻化が見込まれる働き手の確保策支援（リゾートバイトや外国人技能実習生などの取り込み支援、空き家を活用した受入れ体制の整備など働きやすい環境整備、受入れ企業への補助など）
 - ふるさと納税の拡大に向けた市の本格的専門推進組織体制の構築
 - 鶴岡泊まってキャンペーン（鶴岡市民割）等の冬季における国や県と連動した観光需要、関連消費喚起策の再実施
 - 鶴岡市に訪れる旅行企画商品に対する利用人数等に応じたインセンティブ付加の支援
 - 地域企業のDXに向けたデジタル人材の確保支援
 - 工事、物品及び役務等の地元事業者への優先発注、契約に係る入札参加要件の精査

III. 人口減少、少子高齢化対策の推進

- 1. 地域の産業経済を支える労働力の確保について**
- 今後の構造的人手不足、雇用危機に対する抜本対策の推進
 - 高校生・高専生、山形大学農学部、東北公益文科大学等の学生の地元企業就職への働きかけ強化、高校生等のインターンシップの活用促進のための総合的な仕組みの構築

- 2. 産業人材・若手人材の育成について**
- 意欲あふれる若い人材への支援の新たな仕組みづくり、新しいイノベーションの多発地帯を目指した取組み
- 3. 少子化対策の拡充について**

IV. 社会資本の設備促進

- 1. 日本海沿岸東北自動車道の整備促進について**
- 早期完成に向けた要望活動の強化。特に県内内陸地域と比較して遅れが際立っている高速道整備の格差解消の強調
- 2. 東北横断自動車道酒田線の整備促進について**
- 3. 市内の交通網の整備促進及び安心・安全性の向上について**
- 通学路の歩道の整備 (旧345号) 及びスクールゾーンを除雪の徹底
- 4. 庄内空港の利用回復及び機能拡充について**
- 庄内空港の増便に向けた次期羽田発着枠政策コンテストへの戦略的対応
 - 冬期間における欠航抑制のための管制塔の冬期有人化の実現
- 5. 羽越本線の高速化及び定時運行、羽越新幹線の整備促進について**
- 羽越本線の整備、充実に向けた環境醸成、国や鉄道事業者と連携した協議の仕組みづくりとキャンペーン等を活用した利用促進の強化
- 6. 災害に強い都市基盤の整備について**

V. 中心市街地の活性化

- 1. 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく事業の推進について**
- 新たに拡充された市内循環バスの利用促進、及び中心商店街、市街地観光の活性化につながる施策の推進
 - 空き家・空き店舗対策の強化、空き家対策の障害となっている税制の改正
- 2. 中心市街地の居住、事務所機能の集積等に資する民間事業の活性化について**
- 都市計画高度地区における高さ制限の緩和、運用基準の明確化
- 3. 第3期中心市街地活性化基本計画の策定について**
- 中心市街地活性化に向けた拠点整備（市民が中心商店街に足を運ぶような拠点、しかけづくりの推進）

VI. 産業の振興

- 【全般】
- 1. 円滑かつ適時適切な施策の推進について**
- 市長と議会の確執による市政運営の停滞を心配する市民・事業者の声を受け止め、コロナ禍で傷んだ市の経済再生に向け、市長と市会議が協力して、市民・事業者が求める課題解決に取り組むこと
 - 市当局職員が関係機関と連携して事業者の現場に足を運び、実態を学び理解したうえで支援施策にきめ細かく対応すること
- 2. 会議所活動への支援拡充について**
- 3. 国・県及び市の支援施策の適切な情報提供について**
- 来年度に迫ったインボイス制度への丁寧な支援及び導入経費への助成
- 4. 酒田港の活用促進と機能強化について**
- 地域産品の輸出拡大に向け庄内全体での酒田港の活用促進と機能強化【工業関係】
- 5. 企業の立地及び設備投資等に係る基盤の拡充について**
- 事業場設置助成制度の設備投資額要件（3000万円）等の条件緩和による地域企業における投資の促進
- 6. 先端生命科学分野における産業集積及び産学官連携の促進について**
- サイエンスパークと地域企業の緩やかな仲間づくりから進める連携支援
 - 地域の高等教育機関が国の支援制度を活用しやすくなる側面支援の強化
 - 山形大学農学部への醸造研究科の設置検討
- 7. 食文化創造都市の推進について**
- 食のブランド化の一層の強化とこれに基づく情報発信・販路開拓の推進【商業関係】
- 8. TMO事業への支援強化について**
- 【観光関係】
- 9. まちなか観光の推進について**
- 10. DMOを核とした観光の推進について**
- インバウンド観光の魅力を高めるための広域連携の推進、庄内空港と山形空港間連携の取組み推進
 - 酒井家庄内入部400年の次の100年に向けた政策を若者と共に考える機会の創出【建設関係】
- 11. 公共事業の確保及び改善について**
- 今後の公共施設の計画的な整備と財源確保
 - 建築業界におけるDX化などの効率化の取組みへの支援